

平成23年度事業報告書

1 建築設備等の知識に関する普及・啓発及び情報の提供（定款第4条第1号）

協会の事業の宣伝普及をし、広く県民及び業界の理解と協力を得るため、次の事業を実施した。

(1) 広報誌の発行

広報誌「風とあかり」33号を9月末に発行し、関係機関・団体等約900ヶ所へ1,600部配布した。内容は、賛助会員の技術レポート、委員会を初めとする事業活動報告、会員のフリートークなどで、従来と同様の構成としたが、経費節減のため、ページ、特にカラーページを減らした。

(広報委員会)

(2) 電子版広報誌の発行

ホームページ上に「e-風とあかり」を7月にVOL.21、2月にVOL.22をアップした。内容は、会長、副会長からの一言、現地レポートである「がんばれ日本—東日本大震災」、会員の旅行記などである。

(広報委員会)

(3) ホームページの運営

ホームページにより設備設計の概要、協会の組織、活動内容等の情報を県民に提供をした。また、ホームページ内の記事、特に委員会活動等は随時修正するとともに、正会員専用室の「正会員情報交換室」は正会員全員で協力して技術情報交換・協会への意見等を書き込みする等活用を図っている。

なお、運営経費を節約し、かつ見やすいホームページとするため、3月下旬にホームページをリニューアルした。

(広報委員会)

2 社会的要請に応えるための建築設備等の技術に関する調査・研究（定款第4条第2号）

(1) 技術・環境講習会の開催

省エネルギー、自然エネルギー利用等の見学会を通じて、設計技術向上を目指す。また、CO₂削減に係る省エネルギー等の効果についての技術講習会を開催するという二つのテーマを兼ねて、技術・環境講習会を開催した。

各官庁技術職員の方々、正会員、賛助会員の参加を得てフロンを取り巻く環境問題や最新技術について講習が行われた。受講者は64名であった。

日時：平成23年10月21日（金）13時30分～17時00分

会場：静岡市産学交流センター大会議室（ペガサート7階）

内容：第一部（その1）

演題：異常気象と地球温暖化について

講師：NPO法人気象ネットワーク 桃井貴子氏

第一部（その2）

演題：フロンガスに関する行政の対策について

講師：（一社）静岡県フロン回収事業協会 高須英彰氏

第二部 演題：①業平橋押上地区再開発及び東京スカイツリーの概要

②東京スカイツリー外観演出照明設備について

講師：パナソニック電工(株)照明事業本部名古屋照明エンジニアリングセンター所長 梶原浩史氏

（技術・環境委員会）

（2）技術研修会の開催

共同事業推進委員会（（社）静岡県設備協会中部支部と当協会で構成）による設計、施工技術に関する技術研修会を開催した。両協会の正会員、賛助会員の参加を得て工事検査のチェックポイントや新省エネルギー技術についての実践的な講習が行われた。

日時：平成24年2月10日（金）14時00分～16時30分

会場：静岡市産学交流センター「プレゼンテーションルーム」（ペガサート6階）

受講者：92名（当協会27名）

内容：第一部

演題：設備工事検査指摘事項対応マニュアル解説

講師：静岡県経営管理部財務局設備課課長代理 石上勝也氏

第二部

演題：省エネルギー技術みえるキャスト

講師：(株)トーエネック技術開発室研究開発グループ研究主査 水野誠氏

（技術・環境委員会）

（3）静岡県との意見交換会の開催

静岡県経営管理部財務局設備課と当協会との意見交換会を開催し、設備設計に関わる技術的事項について静岡県担当者からの説明、質疑、また協会からの要望を行った。

日時：平成23年6月8日（水）13時30分～16時

会場：静岡市産学交流センター小会議室（ペガサート7階）

出席者：静岡県6名、当協会9名（運営委員）

内容：改修工事設計委託料について

設計工期について

共通費改定に伴う想定工期の設定について

産廃積算シートについて

その他

（技術・環境委員会）

(4) 入札研修会の開催

国土交通省中部地方整備局から公告される設計に関する総合評価落札方式の入札に応募する際、技術提案書の内容が重要となっていることから、この技術提案書の作成など入札に応募する際の留意事項などについての研修会を開催した。

この研修会は、国土交通省中部地方整備局の出前講師派遣制度を活用して、(社)静岡県建築士事務所協会との共催で行った。

日時：平成23年9月9日(金)13時30分～14時30分

会場：静岡市産学交流センター大会議室(ペガサート7階)

共催：(社)静岡県建築士事務所協会、(社)静岡県設備設計協会

受講者：両協会員31名、国機関2名、県市機関4名

演題：総合評価落札方式の入札に応募する際の留意事項などについて

講師：国土交通省中部地方整備局営繕部営繕品質管理官 青木茂和氏

国土交通省中部地方整備局営繕部整備課長 長谷川正彦氏

(総務・事業委員会)

(5) 中部地方整備局との意見交換会の開催

国土交通省中部地方整備局営繕部と東海4県設備設計協会(事務所協会)との意見交換会を開催し、中部地方整備局からの情報提供、意見交換などを行った。

日時：平成24年2月16日(木)13時30分～17時

会場：名古屋第2地方合同庁舎7階大会議室

参加協会：(社)愛知県設備設計監理協会、岐阜県設備設計事務所協会

(社)静岡県設備設計協会、三重県設備設計事務所協会(当日欠席)

出席者：中部地方整備局8名、各県協会役員8名

内容：国土交通省中部地方整備局営繕部からの情報提供

各県協会における業界の最近の状況等について

意見交換

(総務・事業委員会)

3 建築設備相談会の開催等地域社会に貢献する事業(定款第4条第4号)

(1) 建築設備無料相談会の開催

建築設備についての新築計画、リニューアルあるいは現設備に係るトラブルなどに対するアドバイスのための無料相談コーナーを市役所内に開設し、原則下記のとおり実施した。

建築設備無料相談

- ・ 浜松市役所 毎月第2水曜日
- ・ 静岡市役所清水区役所 毎月第1火曜日

(中部・西部各地区会)

(2) 静岡県住まい博の開催協力

静岡県住宅振興協議会の会員として、住まい博を通し建築設備についての地域社会に貢献するため静岡県住宅展実行委員として参加した。

開催期間：平成23年9月17日（土）～19日（月・祝）

会場：ツインメッセ静岡南館

（総務・事業委員会）

4 その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条第5号）

(1) ボランティア活動の実施

ボランティア団体との交流情報交換等を行い協力、援助を行う。

ア 中部地区会

清水三保真崎灯台周辺海岸清掃活動を平成23年11月19日（土）に予定をしていたが、台風の影響のため延期とした。

（中部地区会）

(2) 会員研修会の開催

正会員と賛助会員が一同に会し、設備設計に参考となる技術講演を聴講し、意見交換を行った。

日時：平成23年12月2日（金）～3日（土）

会場：三保園ホテル

参加者：36名

演題：東日本大震災から学ぶ東海地震対策

講師：静岡県地震防災アドバイザー 小澤邦雄 氏

（総務・事業委員会）

(3) 新公益法人制度への対応

新しい公益法人制度への対応を図った。

一般社団法人静岡県設備設計協会定款（案）を作成し、静岡県との事前協議を行った後、平成24年3月の通常総会において決議を行った。

また、移行認可申請書の検討を行い、静岡県との事前協議を経て、平成24年5月の通常総会において決議を行った後、静岡県へ一般社団法人への移行申請を行う予定である。

（新公益法人特別委員会）